

平成28年度 指定管理者モニタリング結果

施設名	千歳市体育施設（下記のとおり）
指定管理者	公益財団法人千歳市体育協会
指定期間	平成24年4月1日から平成29年3月31日
評価担当	観光スポーツ部スポーツ振興課

体育施設名称	所在地	面積 m ²	開設年月	摘要
千歳市開基記念 総合武道館	千歳市あずさ1丁目3番 1号	7,299 (延床)	平成5年6月	
千歳市スポーツセンター	千歳市真町176番地の2	5,992 (延床)	昭和53年7月	リニューアル オープン 平成26年4月
ふれあいセンター(青空公 園ゲートボール場を含む)	あずさ1丁目1番13号	1,153	平成元年10月	室内施設ゲートボール2面 テニスコート1面
千歳市民球場	泉沢868番地の22	25,000	昭和62年4月	収容人員7千人
青葉球場	真町2196番地の1	21,000	昭和32年8月	
上長都公園野球場	上長都1051番地の17	7,868	昭和55年6月	
若草公園野球場	若草5丁目4番地	21,475	平成4年3月	
青葉少年野球場	真町176番地の3	6,870	平成6年5月	
住吉ソフトボール場	住吉1丁目3番地の1~3、 1594番地	18,000	昭和52年12月	2面
あずまソフトボール場	青葉2丁目5番地の23	6,092	平成6年5月	
臨空公園ソフトボール場	泉沢1007番地の52	8,250	平成4年3月	
青葉陸上競技場	真町176番地の1	31,889	昭和29年6月	日本陸上競技連盟第 3種公認取得競技場
青葉公園サッカー場	泉沢868番地の22、26、 27	21,000	平成3年6月	
青空公園サッカー場	あずさ1丁目1096番地	9,800	昭和61年10月	
臨空公園サッカー場	泉沢1007番地の112	15,914	平成8年8月	
青葉公園ラグビー場	泉沢868番地の23	15,000	平成元年6月	
青葉公園庭球場	真町2196番地の1	5,610 5,933	昭和35年5月 昭和37年4月	硬式 7面 軟式 5面
すみよし2号公園庭球場	住吉2丁目4番地	1,380	昭和59年1月	2面
末広東公園庭球場	末広3丁目29番地、302 番地の1	800	昭和61年10月	1面
しゅくぷ公園庭球場	梅ヶ丘2丁目8番地の1	300	平成2年1月	1面
つばさ公園庭球場	泉沢1007番地の127	2,730	平成5年3月	4面
上長都明星公園庭球場	上長都5番地の2	300	平成6年4月	1面
向陽台公園庭球場	文京3丁目4番地の1	2,730	平成6年4月	4面
青空公園スケート場	あずさ1丁目1096番地	22,988	昭和61年12月	
青葉多目的広場	真町176番地の3	894	平成6年5月	

<p>1 実施事業及び内容等</p>	<p>(1) 開設期間、開館（開場）時間、休館日</p> <p>下記の については、自主事業となり、 の実施状況のとおり。</p> <p>屋内体育施設（武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設期間：通年 ・開館時間：午前9時から午後9時まで 午前の一部を30分延長 ・休館日：毎週月曜日（祝日と重なるときは翌日） 武道館は、第1月曜日を開館 スポーツセンターは、第3月曜日を開館 ふれあいセンターは、第1第3第5月曜日を開館 <p>：年末年始休館日（12月29日から1月4日まで） 武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター （12月29日から1月3日まで）</p> <p>：整備点検休館日 （毎月最終金曜日、祝日と重なるときは前日） 午前中を整備点検とし、午後から開館</p> <p>屋外体育施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開設期間：夏季種目 4月中旬から10月末まで 青葉公園庭球場、向陽台公園庭球場、つばさ公園 庭球場（11月13日まで） ：冬季種目 12月下旬から2月末まで 青空公園スケート場 （1月6日から2月17日まで43日間） ・開場時間：夏季種目 午前5時から午後6時まで （夜間照明のある青葉公園庭球場、向陽台公園庭球 場、つばさ公園庭球場は午後10時まで） 陸上競技場（6月15日から8月15日の期間を、 午後7時まで延長） ：冬季種目 午前10時から午後8時まで 青空公園スケート場 （午前9時から午後8時30分まで延長） ・休館日：開設期間中は無休とする。 <p>事業の実施状況：10ページから13ページの5自主事業の実施状 況及び6市民サービスの向上を図るための取組 のとおり。</p> <p>利用料金の徴収状況：4ページの3事業収支(決算状況)のとおり。</p>
--------------------	--

2 年間利用者数

(1)施設の年間利用者数

施設名	利用者数(人)		
	平成27年度	平成28年度	増減
武道館	136,102	132,981	3,121
スポーツセンター	122,848	113,526	9,322
ふれあいセンター	8,304	9,534	1,230
屋外体育施設	215,145	215,726	581
合計	482,399	471,767	10,632

指定管理者5年目の平成28年度利用者数は前年度と比較して、全体で10,632人(2.2%)減少している。主な減少要因として、屋内体育施設では、道内及び全国において輪番制で開催している、全道大会や全国大会、例年開催されている市内大会(全道大会含む)も開催されているものの大会参加者数の減少があげられる。また、屋外体育施設では、スポーツ合宿が3,377人と昨年より1,465人増加、青空公園スケート場は昨年度より開設期間が13日間長く使用できたことから、利用者数は2,845人増加しておりますが、屋内体育施設同様に大会の参加者数の減少が要因で利用者数は微増となった。

3 事業収支（決算状況）

(1)指定管理に係る経費の収支状況

収入		(単位：円)
施設名		決算額
武道館	指定管理料	52,077,000
	利用料金	10,797,439
	その他の収入	0
スポーツセンター	指定管理料	54,463,000
	利用料金	11,360,640
	その他の収入	0
ふれあいセンター	指定管理料	6,490,000
	利用料金	953,855
屋外体育施設	指定管理料	50,091,142
	利用料金	3,229,005
事業活動計		189,462,081
投資活動		0
前年度繰越		1,831,430
合計		191,293,511
支出		(単位：円)
施設名		決算額
武道館管理費		62,873,207
スポーツセンター管理費		64,551,144
ふれあいセンター管理費		7,484,779
屋外体育施設管理費		43,569,611
管理費		10,331,863
事業活動計		188,810,604
投資活動		470,070
合計		189,280,674
差引額（次年度繰越）		2,012,837

4 管理運営状況

(1) 利用者からの評価

指定管理者が実施した利用者アンケート

施設利用者の意見、要望等を把握するため、武道館、スポーツセンター、屋外体育施設で実施した。回収枚数：316枚

市が実施した利用者アンケート

1回目 平成28年8月1日から9月30日

2回目 平成29年1月17日から2月16日

(配布枚数：138枚、回収枚数：105枚、回収率：76.1%)

アンケート結果概要

指定管理者

市

ア 回答者の属性

「男性」	37.0%	「男性」	41.9%
「女性」	56.7%	「女性」	53.3%
「未回答」	6.3%	「未回答」	4.8%

イ 回答者の年齢

「10代」	65.8%	「10代」	40.9%
「20代」	5.7%	「20代」	3.8%
「30代」	4.7%	「30代」	11.4%
「40代」	3.8%	「40代」	11.5%
「50代」	3.8%	「50代」	5.7%
「60代以上」	9.8%	「60代以上」	23.8%
「未回答」	6.4%	「未回答」	2.9%

ウ 利用状況

「初めて」	1.0%	「初めて」	9.2%
「週1回以上」	54.2%	「週1回以上」	55.0%
「月1回以上」	17.8%	「月1回以上」	11.9%
「年1回以上」	19.9%	「年1回以上」	17.4%
		「その他」	1.0%
「未回答」	7.1%	「未回答」	5.5%

利用状況については、指定管理者の調査では、「週1回以上」で54.2%となり、市の調査では、55%となった。「月1回以上」では、指定管理者で17.8%、市で11.9%と定期的な利用者が大半を占めている。

エ 利用時間

「現状」	67.4%	「現状」	62.0%
「開始早」	10.7%	「開始早」	9.0%
「時間延長」	9.2%	「終了遅」	10.0%

		「その他」	1.0%
「未回答」	12.7%	「未回答」	18.0%

利用時間については、指定管理者の調査では、「現状」で67.4%、市の調査では62%となった。また、「開始早」「時間延長」については、指定管理者の調査では19.9%、市の調査では、19%となり、武道館並びにスポーツセンターのトレーニング室利用者からの回答が多くを占めた。

オ 利用料金

「高い」	30.0%	「高い」	4.0%
		「やや高い」	16.0%
「適当」	44.8%	「ふつう」	34.0%
「安い」	18.6%	「安い」	22.0%
		「やや安い」	8.0%
「未回答」	6.6%	「未回答」	16.0%

利用料金については、指定管理者の調査では、「適当」「安い」で63.4%、市の調査では、「ふつう」「安い」「やや安い」で56%との回答があった。一方、指定管理者の調査では、「高い」が30%、市の調査では「高い」「やや高い」が20%の結果となった。「高い」との回答は、トレーニング室の市外利用者から多くあった。

カ 職員の対応

		「とても良い」	55.2%
「良い」	49.1%	「良い」	20.0%
「ふつう」	29.1%	「ふつう」	19.0%
		「やや悪い」	1.0%
「悪い」	8.5%	「悪い」	1.0%
「未回答」	13.3%	「未回答」	3.8%

職員の対応については、指定管理者の調査では、「良い」が49.1%、市の調査では「良い」以上が75.2%となり、「ふつう」を含めると、指定管理者では78.2%、市では94.2%と高い評価であった。

キ 清掃状況

		「とても良い」	48.6%
「良い」	58.5%	「良い」	29.5%
「ふつう」	20.2%	「ふつう」	14.3%
		「やや悪い」	2.8%
「悪い」	3.4%	「悪い」	1.0%
「未回答」	17.9%	「未回答」	3.8%

清掃状況については、指定管理者の調査では、「良い」が、58.5%市の調査では、「良い」以上で78.1%となり、「ふつう」を含めると、指定管理者では78.7%、市では92.4%と高い評価であった。

ク 設備、機能

			「とても良い」 41.0%
「良い」	49.5%	「良い」	36.2%
「ふつう」	28.2%	「ふつう」	14.3%
		「やや悪い」	3.7%
「悪い」	4.4%	「悪い」	1.0%
「未回答」	17.9%	「未回答」	3.8%

設備、機能については、指定管理者の調査では、「良い」が49.5%、市調査では「良い」以上で77.2%となり、「ふつう」を含めると、指定管理者では77.7%、市では91.5%と高い評価であった。

(2) 事業報告書に基づく評価

管理運営業務に関する次の事項等について、毎月の月例報告書及び年度終了後の事業報告書により報告を受けている。

協定書に定める事項

- ・自主事業の実施状況（第4条）
- ・施設の目的外使用の状況（第7条）
- ・緊急時の対応状況（第12条）
- ・備品管理の状況（第13・14条）
- ・施設の維持補修状況（第15条）
- ・業務の実施状況に関する事項（第16・17条）
- ・施設の利用状況に関する事項（第16・17条）
- ・使用料または利用料金に関する事項（第16・17条）
- ・収支計算書（第16・17条）

仕様書に定める事項

- ・自主管理業務の実施状況
- ・管理業務委託の実施状況
 - 武道館 18項目
 - スポーツセンター 19項目
 - ふれあいセンター 5項目
 - 屋外体育施設 15項目

事業計画書に定める事項

- ・指導者の活用状況
- ・各種スポーツ大会支援状況
- ・ボランティア・スポーツ団体等との連携状況

- ・利用者からの改善要求に対する対応状況
- ・利用者ニーズ調査実施状況
- ・接遇研修状況
- ・運動機器等取扱講習状況
- ・救急救命資格取得状況
- ・個人情報取扱状況
- ・ホームページ整備状況

その他の事項

- ・職員の異動等の状況
- ・職員の施設管理に係る各種資格取得状況
- ・A E D取扱研修状況
- ・施設の不具合の有無
- ・施設運営上の改善事項
- ・その他報告事項

協定書、仕様書に定める事項のほか、指定管理者が事業計画に掲げる事業についても、適正に報告がなされ、実施状況も良好である。

施設の維持補修状況については、施設・設備の保守点検結果や日常の巡回点検を実施し、利用者への安全確保と、利用者の要望などを踏まえ利便性の向上に努めている。

指定管理者が対応できない、資格や許認可、専門的な技術が必要な業務については、専門業者に管理委託している。武道館 18 項目、スポーツセンター 19 項目、ふれあいセンター 5 項目、屋外体育施設 15 項目が適正に報告がなされ、実施状況も良好である。

スポーツセンター・武道館のトレーニング施設の利用者に対し、トレーニング方法やトレーニング機器類の使用方法などのアドバイスを行うため、スポーツ指導員を配置し、利用者のニーズの把握に努め、指導者の活用状況も良好である。

体育の日記念事業として、体育協会加盟団体がスポーツの普及や技術の向上などを目的に「体育の日」に因んで実施する各種大会に対して、体育施設を無料で開放し、各種スポーツ大会の支援をするなど支援状況も良好である。また、「体育の日」には、体育施設を無料で一般開放も実施している。

職員の施設管理に必要な資格の取得や研修を実施するなど、各種資格取得状況や研修状況も良好である。

武道館、スポーツセンター、ふれあいセンターの屋内 3 施設においては、千歳市内に所在している事業所を対象とした「環境配慮行動の取り組み方」を定めた規格である「ECO ちとせ」に基づく環境配慮行動の取り組みを継続している。

(3) 職員配置、緊急時対応、意見・要望・苦情対応、個人情報管理
職員配置は事務局 5 名、振興課 9 名のほか、施設ごとに次のとおり配置されている。(平成 28 年 4 月 1 日現在)

施設等	館長 センター長	管理係長 主任	管理係	計
武道館	1 名	館長兼務	6 名	7 名
スポーツセンター	1 名	1 名	5 名	7 名
ふれあいセンター	施設長兼務	管理係長兼務	4 名	4 名
屋外体育施設	施設長兼務	1 名	13 名	14 名
合計	2 名	2 名	28 名	32 名

【施設及び救急に関する有資格者の配置状況】

< 体育関係 >

スポーツ指導者 3 名

トレーニング指導士 3 名

< 施設関係 >

上級体育施設管理士 2 名

体育施設管理士 5 名

防火管理者 14 名

危険物取扱主任 10 名

消防設備士 1 名

2 級ボイラー技士 6 名

体育施設運営士 5 名

電気工事士 1 名

< 救急救命関係 >

普通救命講習修了証 27 名

体育施設が安全で快適な利用環境の提供と効率的、効果的な管理運営を行うため、「体育施設管理士」「上級体育施設管理士」の資格取得者の配置や取得に努めるとともに、トレーニングに関するリスク管理やスポーツ科学と医学等を有した「トレーニング指導士」を配置するなど、有識者の配置状況は良好である。

緊急時の対応について

消防法に基づく、各施設の消防計画を年度当初に見直すとともに、年 2 回の定期消防訓練を実施した。また、休館時及び開館時における火災や地震を含めた対応を「緊急連絡体制図」基に、職員への連絡や招集、関係機関へ連絡するなどの訓練を実施している。

消防署の立ち入り検査が実施されている。

武道館、スポーツセンター、ふれあいセンター、市民球場、青葉陸上競技場（青空公園スケート場兼用）、青葉公園庭球場クラブハウスに設置している AED（体外式自動除細動器）の点検を毎月実施している。

施設職員（短期臨時職員を除く。）は「普通救急救命講習」を受講し、利用者の緊急対応に備えている。

意見・要望・苦情への対応等について

武道館、スポーツセンターのロビーに「アンケート箱」を設置し、施設利用アンケートの実施などにより、利用者の意見や要望を把握するとともに、苦情等について迅速に対応している。

個人情報管理

協定書第 31 条に基づき、個人情報の保護に関する法律及び千歳市個人情報保護条例を遵守し、適正に行っている。

(4)施設修繕の状況

施設の維持補修等は協定書第 16 条により、1 件 20 万円未満の維持補修等については、指定管理者が行うものと定めていることから、平成 28 年度は、その協定書に基づき次のとおり実施された。また、1 件 20 万以上で、市と協議した維持補修等も実施されています。

		(単位：円)	
施設名		件数	金額
武道館	20万円未満	29	2,607,404
	20万円以上	2	471,960
スポーツセンター	20万円未満	47	3,039,394
	20万円以上	1	299,817
ふれあいセンター	20万円未満	2	305,856
	20万円以上	0	0
屋外体育施設	20万円未満	33	2,375,452
	20万円以上	5	1,691,280
合計		119	10,791,163

5 自主事業の達成状況

(1)指定管理者から提案のあった事業の実施状況は次のとおり。

千歳ジュニアスポーツフェスティバルの開催

当市でゴルフトーナメントを開催する企業グループの支援のもと、地域貢献事業として、プロ選手やトップアスリートが市内小中学生を対象に指導する「千歳ジュニアスポーツフェスティバル」を観光スポーツ部とともに、次のとおり開催した。平成 28 年度は 14 種目 883 名の参加があった。

(前年度 15 種目：1,187 名)

教室種目	参加人数	開催日	会場施設
バレーボール	80名	5月7日	武道館
かけっこ教室	65名	5月14日	スポーツセンター
陸上競技	37名	5月14日	青葉陸上競技場
バスケットボール	148名	5月15日	スポーツセンター
柔道	59名	5月21日	武道館
バドミントン	81名	5月22日	武道館
水泳	45名	5月29日	温水プール
卓球	100名	6月4日	武道館
硬式野球	30名	6月11日	科学技術大学
軟式野球	95名	6月12日	青葉少年野球場
硬式テニス	35名	6月12日	ふれあいセンター
サッカー	62名	6月26日	臨空公園サッカー場
スナッグゴルフ	25名	7月2日	ノースカントリー
スキー	21名	2月5日	長沼スキー場
合 計	883名		

スポーツ指導員配置事業

スポーツセンターと武道館のトレーニング施設において、スポーツ指導員を配置し、トレーニング機器の使用方法やトレーニング方法などのアドバイスを行い、利用者からの相談では、各施設に配置されているトレーニング指導士と連携を図り、利用者が快適かつ安全に利用できるよう努めている。

配置回数 武道館 : 121回 1,771人
 スポーツセンター : 111回 2,698人

スケートアドバイス事業

5歳児から小学生がスケートの基本を学べるよう、1月17日から19日までの3日間、青空公園スケート場で実施した。

参加者数 : 136人 (前年度中止)

青空公園スケート場の貸しスケート事業

スケート場の利用者の利便性を図るため、1月6日から2月17日までの開設期間中にスケートの貸出しを実施した。

開設期間 : 43日間 (前年度30日間)

貸スケート利用者数 : 1,698人 (前年度924人)

スケートリンク利用者数 : 11,606人 (前年度7,843人)

6 市民サービスの向上を図るための取組み

(1) 市民利用の向上を図るため、体育の日記念事業として、体育施設の無料開放を実施した。

市民の健康増進とスポーツの振興を図るため、10月10日(体育の日)に体育施設を無料開放し、市民サービスの向上に努めた。また、体協加盟団体がスポーツの普及や技術の向上、親睦、交流等を目的に、「体育の日」に因んで開催した各種大会では、体育施設の無料開放を継続した。

(2) 体育施設無料開放では、10月末で開設期間を終える屋外体育施設のうち、テニス場3か所(青葉公園・向陽台公園・つばさ公園)と青葉陸上競技場を11月13日までの13日間を無料開放とした。

(3) 各施設(休館日)の開放及び利用時間延長を実施した。

武道館及びスポーツセンターでは、毎月(最終金曜日)の整備日を午前中で整備を終え、午後からの一般開放を継続した。

武道館及びスポーツセンターでは、毎週月曜日休館を、武道館は第1月曜日、スポーツセンターは第3月曜日を閉館した。また、昼休みを12時30分から13時までの30分間に短縮しての開館と、ふれあいセンターでは、毎週月曜日の休館を、第1・第3・第5月曜日の開館を継続した。

青葉陸上競技場では、市内社会人や合宿チームの練習に配慮し、日没が遅い6月15日から8月15日まで、閉場時間を1時間延長した。

(4) スポーツ用具の無料貸し出しを実施した。

スポーツセンターでは、ノルディックウォーキングポール、パークゴルフ用具を4月から11月まで、歩くスキー用具は1月から2月下旬まで貸し出しを実施した。また、武道館では、スナッグゴルフ用具を4月から11月まで貸し出しを実施した。

(5) 施設利用ポイントカード事業を実施した。

発行件数等は次のとおりです。

施設名	発行件数	減免利用件数
武道館	3,071件	1,166件
スポーツセンター	4,398件	1,443件
屋外体育施設	153件	69件
合計	7,622件	2,678件

施設の利用促進及び市民の健康増進を目的として、20回の利用に対し2回の利用が無料となるポイントカードの発行を継続している。また、発行件数では、前年度より1,144件増加しており、施設利用者のサービス向上に努めた。

	<p>(6) 各種スポーツ大会・教室・講習会等の支援事業を実施した。</p> <p>各種スポーツ行事または事業等の開催に際し、施設管理上の支援協力を継続実施し、サービスに努めている。</p> <p>特に、「千歳」AL国際マラソン、「ちとせホルメンコーレンマーチ」については、施設に関わる職員も総動員で協力支援を継続した。</p> <p>「セガサミーカップゴルフトーナメント」では、地域貢献事業の「千歳ジュニアスポーツフェスティバル」開催に伴う、体育施設の確保や各団体との調整など、積極的に支援協力を展開している。</p>
<p>7 評価（総合コメント）</p>	<p>(1) 平成 18 年度から現指定管理者が業務を運営し、当年度で 3 期目の 5 年目となるが、市民へのサービス向上の取り組みとして、スポーツセンターと武道館では、休館日を毎月 1 回の開館、ふれあいセンターでは、休館日を毎月 3 回の開館を継続実施した。また、体育の日には体育施設を無料で一般開放し、体育の日に因んで体育協会加盟団体が開催する大会についても無料とする事業を継続するなど、市民サービスを図っている。</p> <p>年間利用者数は、全体で前年度に比べ 10,732 人の減少の主な要因としては、大会参加者数の減少があげられますが、ポイントカードの発行件数では、1,144 件増加していることから、一般利用者の体育施設を利用する機会の充実は図られていると評価できる。</p> <p>(2) 体育施設利用者アンケートのほか、屋内体育施設のロビーに「意見箱」を設置し、意見や要望に対する回答をロビーに掲示し、業務に反映するなど、良好な施設運営が図られていると評価できる。</p> <p>(3) 日常的な維持管理や施設の点検、修繕などに適切に対応していることなどから良好な管理運営がされていると評価できる。</p> <p>(4) 収支の面では、利用料金収入が全体で増加し、2,012,837 円の次年度繰越となったことから、運営状況は良好と評価できる。</p> <p>(5) スポーツセンターと武道館では、3 月 19 日から午前・午後・夜間の区分を廃止し、いつでも利用できる体制を試行的に実施するなど、市民のサービス向上を図るための取り組みがされていると評価できる。</p> <p>各施設の条例や規則を基にした施設の運営及び管理を基本とするが、市民ニーズに対応した管理運営の自主事業が提案され実施していることは、高く評価できる。</p> <p>4 期目の指定管理も引き続き決定していることから、今後においても利用者ニーズを引き続き把握し、自主的な提案がされ、市民サービスの向上が図られることを期待する。</p>